



ナデシコ（撫子） 三村 千秋

— 言葉を育む —

保護者の方から「うちの子、言葉が遅いのです。どうしたら言葉が増えるのでしょうか？」など、言葉についての相談をお受けすることがよくあります。

言葉が増えない、発音が不明瞭など、発育上、様々な悩みが生じます。このような場合、言葉を増やすためにシャワーのように繰り返し与える方法を行っても効果がでない、日常の中に生きた言葉として使えるようにならない場合があるようです。

私は特別支援学級の担任をしていた頃にインリアル（INREAL）アプローチという方法に出会い、以来、多くの子どもたちに対して行ったり、保護者の方々に実際行っていただいたりしました。

インリアル（INREAL）アプローチという方法は、言葉はコミュニケーションの手段だという考え方に基づいて、①子どもをありのままに受け止める、②大人は子どもの動作や声に反応的に関わる、③意図や気持ちをとらえ、子どもの言葉とコミュニケーションを育てるものです。

子どもの要求や考えを分かってもらいたいという満足感、「伝えたい」というコミュニケーションの意欲こそを大切に言葉で育んでいこうというものです。

例えば 【子どもの表現】 【状況や文脈の意図や気持ち】

母親にしがみついて犬を見ている → 「イヌがこわいよ」

笑顔で犬を指している → 「イヌがいた」

犬に向かって「ワンワン」 → 「イヌさん、こんにちは」

このように、大人が子どもの意図を読み取ることで、子どもがコミュニケーションの成功体験を重ねることを大切にしていきます。

今回は、もう少し具体的なお話を続けていきたいと思っています。

個別面談

皆様にご心配されている子育て相談や就学相談など、クォーレでは対応が難しかった部分を三村先生にお願いし、個別相談をしていただくことになりました。

三村先生は、数々の実績とご経験をお持ちの方で、今もなお、広島大学客員教授などご多忙な毎日を送られている中、クォーレの療育に賛同して下さり、ご協力していただける運びとなりました。

Zoomでのオンライン面談も可能です。

<https://airrsv.net/qole-hogosyamendanyoyaku/calendar>

↑こちらから予約が可能です。

詳細は教室にお尋ねください。



お知らせ

Instagram・Facebookの更新が始まりました！

是非ご覧ください！！

クォーレのことをさらに詳しく、
ブログ随時更新中！

クォーレ ブログ

検索

